

自動運転/AI 技術開発用ロボットカー RoboCar® 1/10X 交通シミュレーションパッケージ販売開始 —10 台導入で 20%オフ 特別割引の期間限定キャンペーン—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長：谷口 恒、以下 ZMP)は、本日より交通シミュレーション等の研究開発向けに、自動運転/AI 技術開発用ロボットカー RoboCar 1/10X の複数台導入パッケージの販売を開始致します。

自動運転が走行する社会では、自動運転車が複数台走行している交通環境や自動運転車とマニュアル運転車が混在する空間などが想定されます。多くの車両を用いた実験は、場所やコストの制約もあり難しく、コンピュータシミュレーションが利用されておりますが、実世界での様々な事象の再現には限界があります。実際にセンサー類が搭載され走行可能なミニチュアカーを用いることで、例えばカメラや LiDAR からのノイズも含まれたデータによる認識や制御アルゴリズムなど、シミュレーションでは再現が難しい要素も実験が可能となります。

RoboCar 1/10X は NVIDIA Jetson Xavier 開発キットを採用し、ROS(Robot Operating System)に対応した実車 1/10 スケールのロボットカーで、昨年 12 月の販売開始以来、自動運転・AI 技術の開発や研修・教育用途で自動車/部品メーカー、大学等の研究教育機関にて導入いただいております。

本製品には充実したサンプルアプリケーションが含まれ、自動運転と同様 SLAM にて生成した MAP 上を自動走行することが可能です。また自動走行と合わせてマニュアル走行のどちらも可能となっており、自動運転車とマニュアル運転車の混在空間での実証も可能となります。

サンプルアプリケーションとして Gazebo シミュレータとの連携も可能で、交通環境シミュレーションから物理的な実証まで一貫通した研究開発が実現できます。

本パッケージは、年内に 10 台の導入をされるお客様に限り特別割引のキャンペーン価格にて販売を開始いたします。

<特別キャンペーン価格>

RoboCar1/10X 交通環境シミュレーションパッケージ 10 台

キャンペーン価格:1,440 万円(税別) (通常価格:1,800 万円(税別)の 20%オフ)

キャンペーン価格(アカデミック):1,260 万円(税別) (通常価格:1,440 万円(税別)の 10%オフ)

【自動運転/AI 技術開発用ロボットカー RoboCar 1/10X】

製品ウェブサイト：<https://www.zmp.co.jp/products/robocar/robocar-110x>

RoboCar 1/10 シリーズは自動車の 1/10 スケールの車両に、単眼カメラ、前後に LiDAR、加速度・ジャイロセンサー、エンコーダを搭載しています。また、各種センサー情報の取得、速度・操舵角制御、通信などのライブラリを用意。これらを用いて自由にアプリケーションを開発することができるオープンハードウェアです。



交通シミュレーションイメージ
(Gazebo アプリケーション上)



RoboCar 1/10X

【製品仕様】

※本製品仕様は予告なく変更の可能性があります。



分類	項目	仕様
本体	サイズ・重量	190×429×150[mm]、3.0[kg]
	最大積載重量	1kg
	最小回転半径	約500[mm]
	最高速度	約10[km/h]
	シャシー・フレーム	アルミシャシー、ダブルウィッシュボーンサスペンション、ZMP製アルミフレーム
	モーター	駆動用：小型DCモーター／ステアリング用：ロボット用サーボモーター
	バッテリー	制御部バッテリー（オプション）：専用Li-ionバッテリーパック（×1） 駆動部バッテリー：ニッケル水素バッテリーパック（7.2[V]、×1）
	搭載センサー	単眼USBカメラ×1（前方）：1920×1080[RAW]、60[fps]、139[deg]、CMOSイメージセンサー搭載 レーザーレンジセンサー×2（前後）：検知距離20～5,600[mm]、240[deg] ジャイロ（1軸）、加速度（3軸）、ロータリエンコーダ（車輪×4、モーター×1、ステアリング×1）
	車載CPU	NVIDIA Jetson AGX Xavier(8-core ARM v8.2 64-bit) GPU:512-core Volta GPU With Tensor Cores、RAM:32GB、SSD:1TB
	WIFI	IEEE802.11b/g/n/ac WEP/WPA、2.4GHz/5GHz
本体側ソフトウェア	OS	Linux (Ubuntu 18.04)
	対応ライブラリ	ROS、CUDA cuDNN、TensorFlow、PyTorch、OpenCV、PCL
	サンプルプログラム	車両制御、センサー情報取得、LAN通信、LRFによる障害物回避、遠隔操作、SLAM(Hector, Cartographer)、物体検知、Navigation、シミュレーター(Gazebo)
付属品	ジョイスティックコントローラ、制御用/駆動用バッテリー充電器	

【製品価格】

RoboCar 1/10X : 通常価格 180 万円（税別） / アカデミック価格 144 万円（税別）
（ソフトウェア開発環境（SDK）付属）

※レンタル価格 : 15 万円（税別）/月 <期間 1 ヶ月から対応>

RoboCar 1/10X MATLAB コネクション 2021 : 20 万円（税別）

（すでに RoboCar 1/10X をお持ちの方向けのオプションです）

※上記価格に MATLAB/Simulink のライセンス費用は含まれません。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボリユーション事業部

TEL:03-5844-6210 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。